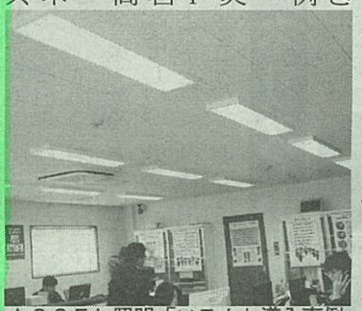
投資効果を意識して高効率照明を

豊光社

代表取締役社長
倉光 宏氏

九州中心に10万台導入実績誇るCCFL照明

高効率照明の代表的なものといえばLED照明ですが、そのLED照明と同等の省エネ性能を有する照明がCCFLです。もともとプリント配線基板製造を行っていた当社がCCFL照明のメーカーとしてライティング事業部を設立したのが平成22年。設立以来、九州を中心に10万台導入の実績を重ね、日本における代表的なCCFL照明メーカーの一社として現在、CCFL照明の知名度向上のための啓蒙普及活動を行っています。CCFL照明の特長は液晶ディスプレイなどのバックライトとして長く使用されてきた技術を照明に転用したものですから、安全性が高いという点です。また、LED照明と比較して配光角が広く、蛍光灯に近いやわらかい光であることも特長のひとつと言えます。さらに省エネ性能という点でも消費エネルギーを2~3割の削減を可能とし、4万時間の長寿命を実現しています。すでに本社・工場にCCFL照明を導入している企業では、それまで支払っていた電気代が半分まで削減できたという事例もあります。東日本大震災以降、CCFL照明の知名度は大幅に高まりました。今後も省エネ・節電ニーズは継続することが予測されますので、高効率照明への更新を検討されている方はLED照明だけでなく、CCFL照明も検討してみてはいかがでしょうか。



▲CCFL照明「ソラナ」導入事例

テクモ

代表取締役
古庄 茂昭氏

ニーズに合った製品を提供

当社では、LEDランプ及び照明器具関連商品の企画・開発・販売を行っています。お客様のご希望に合わせて商品をご提案させて頂いており、現在取扱商品は100を越えております。オフィスビルなどに使用していただく商品で好評なのが「蛍光灯型LED照明WP21」、「蛍光灯型LED照明WP10(20形)」、「蛍光灯型LED照明WP44(110形)」です。口金部分の調整が可能なため、シーンに合わせて蛍光灯の角度を変えることが出来ます。寿命は4万時間となっています。また、今年の3月には新製品の「EW105-K30」の販売を始めました。こちらは屋外で使用するタイプのもので、もちろん防水対応しております。30m~50m先まで光が広がる様になっており、屋上のテナント看板の照明などにご利用いただいております。最近はやはり「少ない電力で、より明るいもの」をお求めになるお客様が多いです。今後もそういったニーズにお応えし、新製品の販売にも力を入れていきたいです。

▲新製品EW105-K30

前田硝子

LED照明営業部
仲田 謙治郎氏

全面発光型のLED電球を販売

現在発売されている電球の多くは、真下は明るいものの側面や天井部が暗く、部屋全体に明るさが広がりません。しかし当社の「イージーZランプ」シリーズは、従来の白熱電球と同じ様に全面発光します。形状も従来の白熱電球とほぼ同じなので、ソケットにはまらないということもありません。さらに、多くのLED電球に使われている樹脂カバーは時間の経過と共に変色し、暗くなっていきますが「イージーZランプ」はガラスカバーを採用しているため変色も少なく、手入れも簡単です。また、身近な電気製品に悪影響をあたえるノイズを放出させないという特徴も持っており、例えば自動扉などの誤作動の心配がありません。最近はホテルや飲食店、オフィスビルではエントランス部分やトイレなどで使用していただいています。特に、ビル関連のお客様にはT型を採用頂くケースが増えており、電球型蛍光灯の横付けタイプをLED化する際に、好評をいただいております。

▲イージーZランプ

大光電機

執行役員
小野 秀司氏

色温度・調光可能な「feel」シリーズを展開

当社は大正15年創業、昭和23年に設立し、照明器具全般の製造・販売を行っています。住空間・商業施設を中心に3年前からLED照明事業を展開しており、この度、オフィスビルも視野に入れLED照明のラインアップを拡充しました。その数は2800種類に上り、来年の3月にはさらに充実したラインアップに更新する予定です。オフィスビルのLED化は今後も進んでいくことが予測されます。当社では、これまで照明製造・販売によって蓄積してきたノウハウを活用し、LED照明によるビルの付加価値向上をご提案しています。商品については、一日の体内リズムに合わせて色温度・調光が可能な「feel」シリーズをはじめ、様々な意匠設計や設置環境に対応した照明を取り揃えています。また、照明のコンセプト立案から施工管理までトータルにサポートする「TACT」という部署では、施主の方が考えている建築計画に合わせライティングプランをご提案しており、東京本社の1階に構えるショールームにお越しいただければ、実物を見ながら照明のご相談が可能です。

▶同社LED照明

ケンテック

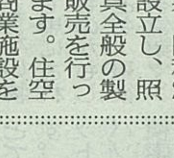
ライティング部 次長
高野 淳治氏

独自開発のLEDモジュール採用

当社では、LEDベース照明「AdvanLED Lighting」シリーズの販売を行っています。これらの製品には独自開発のLEDモジュール「COMM(Chip On Metal Module)」を採用。このCOMMは、30年以上のLED製造実績から生まれた特許技術で、放熱経路に絶縁物を介さないことにより、飛躍的に放熱効果をあげることが可能となりました。この理想的な放熱性能から、設計寿命8万時間が実現しました。また、既存の蛍光灯器具と同寸法であり、リニューアルの際の大掛かりな天井工事が不要です。さらに、LEDモジュールから最終器具までの製造を国内で一貫生産しておりますので、万が一の不具合発生時にも直ぐに対応ができます。同シリーズは、リリースから、特にオフィスや店舗、病院などの施設を中心に、累計で約8万台ほどの出荷実績があります。

▲LEDベース照明

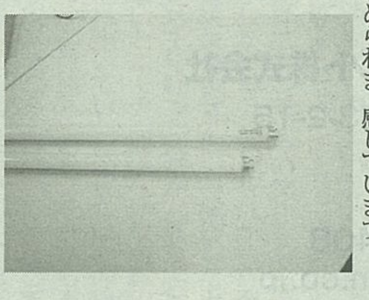
ブライトライト



取締役 営業本部長
三好 英彰氏

日本国内のISO認定工場で製造のLED蛍光灯を販売

当社では、ハロゲンランプ・HIDランプ・蛍光ランプ・LEDランプなど光源全般の海外販売や国内販売を行うとともに少量、多品種の販売体制を整えております。LED製品はここ数年で、需要が凄まじい勢いで伸びております。その中で特にオフィスや工場向けとして「40W型LED蛍光灯」(昼白色5400K)、「20W型LED蛍光灯」(昼白色5400K)、「110W型LED蛍光灯」(昼白色5400K)がニーズの高い製品です。当社が販売するエレバム社のLED蛍光灯に取り替えるだけで、CO2排出量を約50%削減できます。また、4万時間と長寿命のため、取替えまでの期間が長いというメリットがあります。そういった利点に加え当製品は、蛍光灯の素材も熱可塑性の高いポリカボネートを使用しているため、割れにくく、万が一落下した場合も飛散による怪我の危険性は低いという特長があります。例えば、幼稚園や学校、病院などの人命を預かる施設や、食品・化学工場などでは照明に対する安全性が特に求められます。当製品はランプ割れによる部品の飛散リスクを低減させることが出来ますので、こうした安全性が求められる建物施設にも適しています。充分な照度をご提供できることと、信頼出来る日本国内のISO認定工場で製造をしているという点が、お客様から選ばれている大きな理由だと感じています。



▲エレバム社のLED照明

オペス

代表取締役
山口 さゆみ氏

光の力でセルフクリーニング

LED照明は省エネ・長寿命がセールスポイントですが、長寿命ゆえ、汚れなどにより照度が低下してしまいます。実際お客様からLED照明に替えたら「掃除回数が増えるのではないか」、「何年も使用していたら汚れが目立つのでは」という不安の声があがっていました。当社ではそういった声にお応えするために、「SQ-RAYS@」シリーズの全製品にハイブリット光触媒ミナコート@と静電気防止剤ミナレックス@をコーティングしました。この技術により照明自身で、タバコのヤニ・臭いや油分などを吸着分解することが可能となりました。工場などで実際に使用されたお客様からは「掃除の手間が省け、明るさが長持ちするようになった」などと好評をいただいております。消費電力は従来の蛍光灯利用時と比べ10分の1から2分の1。さらに設計寿命は4万時間以上となっています。各種施設のベース照明や広拡散照明、屋外・屋内のフルカラー演出用など用途に併せてご利用いただけるように、豊富にラインアップしています。また現在、太陽光と風力で作るというLED街路灯の開発を行っております。こちらの製品は、来年発売の予定となっています。

▲SQ-RAYS@シリーズ